

【様式3-1】指定管理者制度モニタリングチェックリスト(年次総合チェック用)

施設名	長崎のもぞき恐竜パーク
指定管理者	大成NOMONグループ
指定期間	令和3年7月1日～令和9年3月31日
評価年度	令和3年度

調査事項	確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
		優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
施設管理	事業報告書が提出されているか。					○	/	月次の事業報告書を期限内に提出するよう指導した。	○		
	事業計画書どおり事業が実施されているか。			○			/				
	選考時に提案されたサービスが、実施されているか。			○			/				
	利用者数の増減は、計画どおりか。						/				
	収支報告が適正にされているか。(赤字が出ていないか。出ている場合の対応は。)						/				
	利用料金の管理は適正か。(市への申請、承認の手続き、申請どおりの金額か。)						○				
	利用料金の見込みに差異はないか。(差異が大きい場合の対応は。)						/				
	自主事業は適正に実施されているか。(市への申請、承認の手続き、別会計処理など)		○				/				
	法定点検が実施されているか。		○				/				
	アンケートが実施されているか。			○			/				
	必要な報告(日報、月報、年報)がなされているか。						×	月次の事業報告書を期限内に提出するよう指導した。	○		
	外部委託先は適正か。(再委託にかかる手続きが適切になされているか。暴対要綱に違反していないか。)				○		/	再委託の申請を期限内に行い、承認を得るよう指導した。	○		
	備品の管理状況は適正か。		○				/				
	緊急時の対応は適正か。		○				/				
人員配置	利用者からの意見や苦情への対応は十分か。		○				/				
	業務実施に必要な保険に加入しているか。						○				
	総括責任者を配置し、業務の総合的な調整がなされているか。			○			/				
	業務を実施するための適正な人員配置がなされているか。			○			/				
会計	業務遂行に必要な資格を有する者の配置がなされているか。						○				
	業務その他必要な事項に関して職員への教育は十分に行われているか。			○			/				
	施設管理運営のため、別会計を設けて経理処理がなされているか。						○				
	固有の口座を開設し、収支の管理が適正になされているか。						○				
その他	現金の管理は適正か。						○				
	新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに沿った適正な対応がなされているか。	○	/	/	/	/	/				

優 秀 : 適正に行われているとともに画期的な取り組みがなされている。
 良 好 : 問題なく適正に行われている。
 普 通 : 最低限の基準はクリアしている。
 不十分 : 更なる改善が必要。
 不 備 : 抜本的な見直しが必要。
 ○ : 適正に行われている。
 × : 適正に行われていない。

【様式4】令和3年度 長崎のもぎき恐竜パークにおけるモニタリング 状況報告書

指定管理者名	大成NOMONグループ	所管課名	南総合事務所地域福祉課・地域整備課 生涯学習課 観光政策課
--------	-------------	------	-------------------------------------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

(1) 長崎のもぎき恐竜パーク全体(所管課:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年1月	恐竜パーク周辺の飲食店がわかるマップがほしい。	インフォメーションセンター内に「Nomozakiグルメガイド(飲食店メニュー)」及びフリーペーパーの「のもぎきマップ(野母崎地区の周遊マップ)」を設置した。

(2) 恐竜博物館(所管課:生涯学習課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年2月	恐竜博物館へのアクセス情報が分かりにくい。	ホームページを改修した。
令和4年3月	券売機の画面表示が分かりにくい。	画面デザインを改修した。
令和4年3月	休館期間分の年間パスポート期限を延長してほしい。	対象者が来館の際に期限延長の対応を随時実施した。

(3) 野母崎文化センター(所管課:生涯学習課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和3年11月	研修や会議のできる部屋が不足している。	キッズルームとして開放していた視聴覚室を本来の使い方で貸し出した。
令和3年11月	自動販売機はないのか。	インフォメーションセンター内にある地域団体が運営している物販コーナーを案内した。

(4) 軍艦島資料館(所管課:観光政策課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年3月	軍艦島の再現模型において、展示ケース中の展示物名称のプレートが落ちており、名称がわからない。	市との協議の結果、指定管理者で対応した。
令和4年3月	4K映像の内容がわからないので内容を記載した貼り紙を作った方がいい。	映像の内容を記した貼り紙をテレビ台に設置した。

(5) 恐竜広場(こども広場、インフォメーションセンター、体育館など)

(所管課:南総合事務所地域福祉課・地域整備課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和3年12月	草スキーが遊べる場所において、芝生の保護材(マット)を固定している金具が緩んで危ない。	保護材及び金具を撤去した。
令和3年12月	駐車場において、自動車のドアを開けたところ強風にあおられたため、危険である旨の意見があった。	・注意喚起を促すパネルを設置し、周知を行った。 ・長崎市恐竜博物館公式HP等にて注意喚起を実施した。
令和4年1月	駐車場の緑地帯において、自動車のドアを開けたところ、トラロープを固定している鉄筋杭に接触する旨の意見があった。	・芝生の養生期間中であつたが、鉄筋杭等を撤去した。

2 現地調査等の実施状況

(1) 長崎のもぎき恐竜パーク全体(所管課:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	月に2、3回、恐竜パーク連絡会議を開催し、恐竜パークの管理運営について協議を行った。 (主な協議内容) 駐車場対策、水仙まつり時の対応、新型コロナウイルス対策、恐竜博物館の予約制導入、ごみ問題、EV用急速充電器の設置、地域団体との連携など	管理運営状況や利用状況の確認に加え、恐竜パーク及び地域課題の情報共有が図られた。

(2) 恐竜博物館(所管課:生涯学習課)

実施年月日	内容	特記事項
毎週1回	恐竜博物館の運営や企画展実施等にかかる調整会議を実施した。	特になし

(3) 野母崎文化センター(所管課:生涯学習課)

実施年月日	内容	特記事項
令和3年11月	音響設備に関して現地確認を行った。	特になし

(4) 軍艦島資料館(所管課:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時(概ね月1回)	現地を訪れ、施設の管理状況や運営方針について確認を行った。	特になし

(5) 恐竜広場(こども広場、インフォメーションセンター、体育館など) (所管課:南総合事務所地域福祉課・地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	職員が現地に赴き、施設の不具合等について現地確認し、協議を行った。	左記の現地調査以外にも、協議事項が生じたときは、協議や現地調査を行うなど、緊密な連携が図られた。
令和4年1月から2月	恐竜パーク内において、イノシシによる掘起し被害が散見された。	関係機関と調整のうえ、イノシシ捕獲用の箱わなを設置し、5頭を捕獲した。

3 その他のモニタリングの状況

(1) 各施設共通

実施年月日	内容	特記事項
随時	毎月の運営状況について確認するとともに、適宜指導や協議を行った。	特になし

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

(1) 長崎のもぎき恐竜パーク全体(所管課:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	・新聞、情報誌等への恐竜パーク記事の掲載 ・商業施設でのPR活動 ・恐竜パーク所長がテレビやラジオに出演し、パークの魅力紹介	恐竜パークを広く認識してもらうための取り組みであり評価できる。
繁忙期	駐車場に人員を配置し、交通渋滞緩和に努めた結果、大きな渋滞や事故もなくスムーズな運営が図れた。	来場者の安心安全な利用に繋がるものであり評価できる。

令和3年11月	Vファーレン長崎パブリックビューイングを開催し、YouTubeにて生配信を行い、恐竜パークを盛り上げるイベントを実施した。	恐竜パークを広く認識してもらうための取り組みであり評価できる。
令和4年1月	恐竜博物館内で野母崎地区連合自治会主催の「野母崎地区成人式」の記念写真撮影を地域貢献の一環で実施した。	地域貢献活動であり、恐竜パークが地域に根付いた施設になるための取り組みとして評価できる。
令和4年1月	水仙まつりのチラシ作成支援、期間中の交通誘導マニュアルの作成を行った。	水仙まつりの実行委員会と連携した取り組みであり、地域活性化に繋がるものと評価できる。

(2) 恐竜博物館(所管課:生涯学習課)

実施年月日	取り組み内容	取り組みへの評価
令和3年10月	年間パスポート購入者へのスタンプラリーを実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。
令和3年10月	希望団体へのガイドツアーを実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。
令和4年3月	団体のオンライン予約システムを開始した。	利用者の利便性向上に寄与する取り組みとして評価できる。
随時	恐竜博物館内において、スマートフォンなどで、QRコード読み取りによるアンケートを実施した。	利用者の意見を聞くことで、サービス向上に繋がる取り組みとして評価できる。

(3) 野母崎文化センター(所管課:生涯学習課)

実施年月日	取り組み内容	取り組みへの評価
令和3年12月	図書室だよりの発行	図書館だよりを発行し、施設情報を発信していくことは、住民へのアナウンスに有効なことであり評価できる。
令和3年12月	図書室の模様替え及び図書の整理を行った。	図書館の模様替えや図書の整理を行い、恐竜に関連する図書を特設した点は評価できる。
令和4年1月	利用申請(貸館)をメールでも可能にした。	施設の利便性を高めていく上で、メールで利用申請が可能としたことは、ICTを活用した施設利用につながることから評価できる。

(4) 軍艦島資料館(所管課:観光政策課)

実施年月日	取り組み内容	取り組みへの評価
令和3年12月	長崎市恐竜博物館との共通券を設けた。	利用者層の拡大や新規利用者の増加が期待できるため評価できる。
令和3年10月	館内の消毒強化及び展示物観覧用の椅子を減らし、密回避に取り組みだ。また、入館時に検温を行い感染拡大防止に取り組みだ。	新型コロナウイルス感染拡大防止に努めているため評価できる。
令和3年10月	NOMON長崎ホームページにて軍艦島資料館を紹介	利用者層の拡大や新規利用者の増加が期待できるため評価できる。

(5) 恐竜広場(こども広場、インフォメーションセンター、体育館など)
(所管課:南総合事務所地域福祉課・地域整備課)

実施年月日	取り組み内容	取り組みへの評価
令和3年10月	野母崎地区の周遊マップ(のもぎきマップ)の作成、市内外の施設のチラシ等の設置、各種取材対応などを通してインフォメーションセンター機能の強化を図った。	インフォメーションセンターを多くの方に利用していただいております、利用者の増加及び地域振興への取り組みとして評価できる。
令和3年10月	水仙をはじめとする花木の剪定や管理を行うことで魅力ある恐竜広場づくりに努めた。	利用者の満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。

令和3年10月	週末に恐竜広場にてキッチンカーを出店させ、オープン時は来場者の方に喜ばれた。	キッチンカーで賑わいを創出しており、地域活性化に寄与しているため評価できる。
令和3年12月	恐竜広場(水仙の丘)にて地域団体と共にイルミネーションイベントを開催し、200名近い方が集まり点灯式を行った。	地域団体(野母崎産業活性化協会)との連携を行い、地域活性化に寄与しているため評価できる。
令和3年12月	インフォメーションセンターにてクリスマスツリーを展示し、装飾については地域の方をはじめ各家庭で不要になった装飾品を地域の方と共に飾りつけ、約100名近い方に願いを掲げて頂いた。	利用者と一緒に、満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。また、廃棄物の削減にも貢献できたと評価できる。

○施設利用者の状況

単位	人
----	---

(1) 恐竜博物館(所管課:生涯学習課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度①													0
令和3年度②							5,977	33,699	23,428	18,303	3,249	18,186	102,842
②-①	0	0	0	0	0	0	5,977	33,699	23,428	18,303	3,249	18,186	102,842

※令和3年10月の利用者数は、恐竜パークオープン後の29日～31日までの利用者数

※企画展入場者含む

新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等

【令和3年度】令和4年1月23日～2月20日

(2) 野母崎文化センター(所管課:生涯学習課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度①	123	151	276	242	440	378	251	348	208	95	95	227	2,834
令和3年度②	138	110	271	0	0	0	13	438	543	286	71	486	2,356
②-①	15	▲ 41	▲ 5	▲ 242	▲ 440	▲ 378	▲ 238	90	335	191	▲ 24	259	▲ 478

※令和3年10月の利用者数13人は、全て恐竜パークオープン後の29日～31日までの利用者数

新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等

【令和2年度】令和3年1月10日～2月21日

【令和3年度】令和4年1月23日～2月20日、令和3年7月1日～10月28日(内部改修工事等に伴う休館)

(3) 軍艦島資料館(所管課:観光政策課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度①	62	0	203	426	630	506	523	561	0	0	0	65	2,976
令和3年度②	272	0	112	411	156	445	1,119	3,476	3,451	3,399	654	2,820	16,315
②-①	210	0	▲ 91	▲ 15	▲ 474	▲ 61	596	2,915	3,451	3,399	654	2,755	13,339

※令和3年10月の利用者数1,119人のうち、恐竜パークオープン後の29日～31日までの利用者数は483人

新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等

【令和2年度】令和2年4月10日～5月31日

令和2年12月1日～令和3年3月18日(改修工事に伴う休館)

【令和3年度】令和3年4月28日～6月7日、令和3年8月10日～9月12日、令和4年1月21日～2月20日

(4) 恐竜広場

ア 恐竜パーク体育館(南総合事務所地域福祉課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度①	834	227	908	1,310	812	476	780	0	29	710	750	904	7,740
令和3年度②	705	220	779	1,561	569	955	2,030	1,262	1,076	1,320	228	1,137	11,842
②-①	▲ 129	▲ 7	▲ 129	251	▲ 243	479	1,250	1,262	1,047	610	▲ 522	233	4,102

※令和3年10月の利用者数2,030人のうち、恐竜パークオープン後の29日～31日までの利用者数は185人

新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等

【令和2年度】令和2年4月20日～5月10日、

令和2年10月11日～令和2年12月10日(災害による屋根修繕に伴う休館)

【令和3年度】令和3年4月28日～6月7日、令和3年8月23日～9月6日、令和4年1月23日～2月20日

イ 恐竜パーク庭球場(南総合事務所地域整備課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度①	44	26	100	110	162	167	177	157	149	190	137	137	1,556
令和3年度②	157	0	78	206	41	51	112	198	250	170	142	229	1,634
②-①	113	▲ 26	▲ 22	96	▲ 121	▲ 116	▲ 65	41	101	▲ 20	5	92	78

※令和3年10月の利用者数112人のうち、恐竜パークオープン後の29日～31日までの利用者数は25人

新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等

【令和2年度】令和2年4月20日～5月10日

【令和3年度】令和3年4月28日～6月7日、令和3年8月23日～9月6日、令和4年1月23日～2月20日

(参考) 長崎のもぎき恐竜パーク全体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度①	3,123	2,414	3,267	3,978	4,784	3,542	3,991	3,406	2,456	12,929	3,022	3,563	50,475
令和3年度②	3,502	1,250	2,960	4,238	2,026	6,391	17,210	60,012	37,944	45,405	10,272	32,904	224,114
②-①	379	▲ 1,164	▲ 307	260	▲ 2,758	2,849	13,219	56,606	35,488	32,476	7,250	29,341	173,639

※令和3年10月の利用者数17,210人のうち、恐竜パークオープン後の29日～31日までの利用者数は9,912人

※令和2年度は、野母崎総合運動公園、野母崎体育館、野母崎文化センター、軍艦島資料館の利用者数の合計

※駐車場等の利用状況からの推計値をもとに算出

総括コメント
※指定管理者に
対する市の評価等

1 長崎のもぞき恐竜パーク全体

指定管理期間開始日の令和3年7月1日から10月29日のオープンまでの間、恐竜パーク及び恐竜博物館のホームページを作成し、商業施設やメディア等でのプロモーション、オープニングセレモニーを実施し、無事開館できたこと、現在においても大きな混乱もなく運営していることについては評価できる。

また、福井県立恐竜博物館にならい、入館の事前予約制を採用し、入場制限を行うなど新型コロナウイルス対策についても評価できる。加えて、地域団体である(一社)野母崎産業活性化協会を支援し、地域活性化にも貢献していることから、引き続き、連携を取りながら恐竜パークを盛り上げていただきたい。

オープン初年度の業務多忙により、月次の報告書の提出が遅れることもあったため、次年度以降、提出期限を守れるよう努めていただきたい。

2. 恐竜博物館

恐竜博物館については、入館者数が令和3年度目標の57,000人を大きく上回る102,842人となったことは、ガイドツアーの実施やオンライン予約システムの構築など、利用者へのサービス向上策が奏功したものとして評価できる。

今後も、企画展の実施や情報発信の強化などにより、利用者増加及び満足度向上に繋げていただきたい。

一方、業務分担偏重や勤怠管理不足に起因する事業の一部未実施及び書類提出の遅れが生じたことから、関係法令を遵守するとともに、適正な労働環境の整備や業務実態にあった体制を確立していただきたい。

3. 野母崎文化センター

野母崎文化センターについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館、図書室の利用の制限等を実施したこともあり、利用者数に関しては指定管理者が目標としていた4,000人に届いていない。

しかしながら、指定管理後の前年度同期(10/29～3/31)と比較すると847人の大幅増となっている。

事業への取り組みに関しては、図書室の運営において、図書館だよりの発行や図書室の模様替えを行い、恐竜関連の図書コーナーを設置した点は、恐竜パーク全体の視点に立った取組として評価できる。

一方、公民館類似施設である文化センターとしての業務である講座を令和3年度は開設できていないことから、次年度においては着実に実施し、地域住民への生涯学習の推進に努めていただきたい。

4. 軍艦島資料館

恐竜博物館が開館し、恐竜パークとして一体的な管理により、軍艦島資料館の来客数も増加していることから、一定効果があつたと考えられる。

また、恐竜博物館と軍艦島資料館の共通券を作成するといった利用者増に係る取り組みを行うことにより、新型コロナウイルス感染症によって減少した利用者の大幅な増加を達成したことは大きく評価できる。

軍艦島資料館については、世界遺産の資料館として、端島クルーズの利用者の増加、その他観光施設の利用者の増加のために今後も情報発信を続けていただきたい。

5. 恐竜広場

水仙の丘やインフォメーションセンター、庭球場等の各施設の維持管理は、概ね事業計画どおり実施されており、また、恐竜広場(水仙の丘、駐車場緑地帯など)の魅力向上のために、各種花苗などの植栽を実施しているため評価できる。

【様式3-1】指定管理者制度モニタリングチェックリスト(年次総合チェック用)

施設名	長崎のもぎき恐竜パーク
指定管理者	大成NOMONグループ
指定期間	令和3年7月1日～令和9年3月31日
評価年度	令和4年度

調査事項		確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
			優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
施設管理	事業報告書が提出されているか。	書類確認			○			/				
	事業計画書どおり事業が実施されているか。	書類確認・現地確認			○			/				
	選考時に提案されたサービスが、実施されているか。	書類確認・現地確認			○			/				
	利用者数の増減は、計画どおりか。							/				
	収支報告が適正にされているか。(赤字が出ていないか。出ている場合の対応は。)							/				
	利用料金の管理は適正か。(市への申請、承認の手続き、申請どおりの金額か。)	現地確認						○				
	利用料金の見込みに差異はないか。(差異が大きい場合の対応は)							/				
	自主事業は適正に実施されているか。(市への申請、承認の手続き、別会計処理など)	書類確認・現地確認		○				/				
	法定点検が実施されているか。	書類確認・現地確認		○				/				
	アンケートが実施されているか。	現地確認			○			/				
	必要な報告(日報、月報、年報)がなされているか。	書類確認						○				
	外部委託先は適正か。(再委託にかかる手続きが適切になされているか。暴対要綱に違反していないか。)	書類確認			○			/				
	備品の管理状況は適正か。	書類確認・現地確認		○				/				
	緊急時の対応は適正か。	聴取		○				/				
	利用者からの意見や苦情への対応は十分か。	現地確認・聴取		○				/				
	業務実施に必要な保険に加入しているか。							○				

調査事項		確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
			優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
人員配置	総括責任者を配置し、業務の総合的な調整がなされているか。	現地確認			○			/				
	業務を実施するための適正な人員配置がなされているか。	現地確認		○				/				
	業務遂行に必要な資格を有する者の配置がなされているか。	現地確認	/					○				
	業務その他必要な事項に関して職員への教育は十分に行われているか。	現地確認・聴取				○		/	館内作業時の安全対策徹底		○	○
会計	施設管理運営のため、別会計を設けて経理処理がなされているか。	書類確認・現地確認	/					○				
	固有の口座を開設し、収支の管理が適正になされているか。	現地確認	/					○				
	現金の管理は適正か。	現地確認	/					○				
感染症対策	新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに沿った適正な対応がなされているか。	現地確認	○	/		/		/				

優秀 : 適正に行われているとともに画期的な取り組みがなされている。
 良好 : 問題なく適正に行われている。
 普通 : 最低限の基準はクリアしている。
 不十分 : 更なる改善が必要。
 不備 : 抜本的な見直しが必要。
 ○ : 適正に行われている。
 × : 適正に行われていない。

【様式4】令和4年度 長崎のもぎき恐竜パークにおけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	大成NOMONグループ	所管課名	南総合事務所地域福祉課、地域整備課、 観光政策課、生涯学習企画課、生涯学習施設課
--------	-------------	------	---

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年3月	AEDの場所を分かりやすく表示してほしい。	パーク内案内板へのAED設置場所の表示を市へ相談した。 また、指定管理者職員に対しては、AED設置場所の周知を徹底した。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年12月	ホームページで企画展の情報が分かりにくい。ホームページを開いてすぐロゴ等で企画展が開催されていることが分かるようにしてほしい。	ホームページを改修し、トップページ上部に企画展やワークショップ他イベント情報のスライドを表示するようにした。
令和5年3月	入館予約制は廃止してほしい。	新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せつつある状況を踏まえ、個人客については令和5年3月11日から事前予約制度を廃止した。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年7月	展示室の映像が止まっているときがある。	再生装置の電源を再起動し復旧させた。映像が停止していないか定期的な職員の巡回を行うようにした。
令和4年12月	恐竜博物館との共通券の販売についての表示が分かりにくい。	共通券について記載した案内を受付の上に置き入館者が見やすいように対応した。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年7月	トイレが汚い。	日々の清掃を強化した。
令和4年9月	スタッフの挨拶の声が小さい。	職員へ指導を行い、元気な挨拶を心がけるようにした。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター)(所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年7月	大型車・障害者用の駐車場入口が分かりづらい。	誘導看板を設置した。
令和4年8月	迷子等のアナウンスを外にも聞こえるようにしてほしい。	持ち運びできるワイヤレスメガホンを導入した。
令和4年7月～8月	暑さ対策のため、ミストが欲しい。また、日陰を増やして欲しい。	ミスト発生器及び日よけシェードを子ども広場前(GAOGAO入口)に設置した。
令和4年10月	インフォメーションセンター2階の休憩スペースが常時点灯していて、電気料がもったいない。	利用者がいない場合には消灯を徹底するようにした。
令和5年1月	水仙の咲きが少ないように感じた。	水仙の開花状況は毎年確認し、咲きが少ない箇所には補植の対応を行っている。今後も継続して長崎市と協議しながら対応していく。

2 現地調査等の実施状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	定期的(2ヵ月に1回程度)に市の担当部署及び指定管理者で「恐竜パーク連絡会議」を開催した。	施設の維持管理、運営、利用状況等の確認のほか、施設全体の課題認識と情報共有が図られた。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
令和4年9月	恐竜博物館運営協議会で夏季企画展の視察を実施した。	特になし。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	現地を訪れ、施設の管理状況や運営方針について確認を行った。	特になし。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	恐竜パーク連絡会議開催時に併せて、施設整備等の確認や文化センター職員との協議や指導を行っている。	特になし。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	現地にて管理・運営状況を確認し、協議を行った。	協議や現地調査を行うなど、緊密な連携が図られた。

3 その他のモニタリングの状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
令和4年10月	各施設の市担当者が一同にモニタリングを実施 (内容) ・運営状況の確認 ・事業計画に基づく事業実施状況の確認 ・自主事業の実施状況の確認等	・原油価格高騰により光熱水費等の負担が大きくなっている。 ・月次収支報告の提出期限の見直しを協議。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
毎週1回	恐竜博物館の運営や企画展実施等にかかる調整会議を実施した。	特になし。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
年間を通じて実施	月次報告書により、毎月の利用状況や施設の維持管理等に関する確認を行った。	特になし。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
令和4年10月 令和5年3月	ヒアリング及び書類による維持管理状況等の確認を行った。	特になし。

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	・新聞、情報誌等への恐竜パーク記事の掲載 ・商業施設等での恐竜パークのPR活動 ・テレビやラジオでの恐竜パークの魅力紹介	恐竜パークを広く認識してもらうための取組みであり評価できる。
繁忙期	駐車場での交通整理、臨時駐車場の確保等、交通渋滞緩和対策に努めた結果、大きな渋滞や事故もなくスムーズな運営が図れた。	来場者の安心安全な利用に繋がるものであり評価できる。
令和4年10月～令和5年3月	恐竜パークの入園者及び野母崎地域の観光客の拡大のため、観光庁補助事業を活用し、「長崎市恐竜博物館」、「Nomon長崎の宿泊」「恐竜タクシー」「ジュラシッククルーズ」を組み合わせた旅行商品造成に取り組んだ。	利用者の増加及び地域振興の取組みとして評価できる。 今回の事業を基に、旅行商品の造成及び運用に努めてほしい。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	・新聞、雑誌、Webサイト等へ恐竜博物館の情報を掲載 ・SNS、HP、Googleプロフィールで企画展等の情報を発信	博物館を広く認識してもらうための取り組みであり、評価できる。今後も、これまでの実績を検証しながら効果的な情報発信に努めてほしい。
随時	恐竜博物館内において、スマートフォンなどで、QRコード読み取りによるアンケートを実施した。	利用者の意見を聞くことで、サービス向上に繋がる取り組みとして評価できる。
随時	希望団体へのガイドツアーを実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。
随時	ミュージアムショップの商品入替、売り場展開を企画展や季節にあわせて随時見直し、SNS等での情報発信を行った。	今後も利用者の視点にたった売り場作りに努めてほしい。
令和4年4月～令和5年3月	年間パスポート購入者へのスタンプラリーを実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。
令和4年4月～令和4年12月	令和3年度に無料企画展を実施していたことから令和4年度は1回以上という仕様の中で3回の企画展を開催した。	利用者の増加及び満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。
令和4年4月～令和4年12月	企画展にあわせてTV番組、CM、ラジオで情報発信を行ったほか、市内小中学校をはじめとする各所へチラシを配布した。	企画展を認識してもらうための取り組みとして評価できる。今後は、他の博物館とも連携を図りながら周知に努めてほしい。
令和5年1月～3月	企画展が開催されていない時期に、企画展示室に恐竜フィギュアや恐竜頭骨のデッサン等ができるコーナーを設置し、賑わい創出に取り組んだ。	利用者の増加及び満足度向上に寄与する取り組みとして評価できる。
令和5年3月	障がい者の利便性向上にかかる意見を求めるため、バリアフリーデーを実施した。	今回のモニタリング調査を基に、受入態勢の充実に努めてほしい。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和4年5月18日～9月30日	軍艦島クイズラリー開催。子どもから大人まで参加できるクイズラリーを開催した。全問正解者には軍艦島の写真ポストカードをプレゼントした。	新たな利用者層の定着や来館者の満足度向上に繋がる取り組みであり評価できる。
令和4年9月～	軍艦島資料館ガイドツアーの開始。資料館内をスタッフが解説をしながら案内する。現在は展示をしていない写真や資料のパネルも用いて展示を見るだけでは得られない内容の案内を行っている。	スムーズな誘導が行われるとともに、パネルにない情報など来館者の知識欲を刺激する取り組みであり評価できる。
令和5年1月～	恐竜パークオープン時より、代表企業所有ホテル OceanResortNomon長崎にて恐竜博物館チケット付きプランの販売を行っているが、オープナー周年を期に恐竜博物館・軍艦島資料館共通券付きプランに変更した。県外から訪れるお客様に博物館と合わせて軍艦島の魅力にも触れる機会を提供している。	利用者層の拡大及び新規利用者の増加が期待できる取り組みであるとともに、軍艦島上陸など施設外への波及効果についても期待できる。
令和5年1月～	軍艦島資料館ガイドツアーを組み込んだ商品の開発。自主事業・恐竜パーク魅力向上事業のひとつ恐竜パークでさるくツアーの企画実施にあたり、さるくツアーのコースに軍艦島資料館のガイド付き見学を組み込んだ。	軍艦島の遠景を見ながらの解説を行ったうえで、軍艦島資料館での見学に繋がっており、来館者の満足度や理解度の更なる向上が期待できる。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	図書だよりの発行	図書だよりを発行し、施設情報を発信していくことは、住民への周知に有効なことであり評価できる。
通年	文化センターの利用促進を図り地域に根差した施設となるように、指定管理者主催のイベントや地域のイベント等の活動を積極的に受け入れ、連携し利用者増に努めた。	地域に密着した活動を行い、地域の活性化や施設の利用者増につながったことは、評価できる。
令和5年3月	Wi-Fi環境の整備を行い、視聴覚室・会議室・ホール(一部)まで使用が出来るように努めた。	ICTを活用した施設利用につながり、来館者の利便性が高まったことは評価できる。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	様々な媒体(ホームページ、チラシ等)を活用し、恐竜パークはもとより、野母崎地区、長崎市南部地区などの情報発信を行い、また、報道機関からの取材対応などを通して、恐竜パークなどのPRを行った。	利用者の増加及び地域振興への取組みとして評価できる。
通年	インフォメーションセンターで各種案内を行えるようにガイダンス機能を強化した。また、七夕やクリスマスなどに合わせた装飾を行い、季節感の演出と来場者も参加できるイベントを行った。	利用者の増加及び利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
通年	SNS(恐竜パーク公式Instagram)を活用して、一年を通して恐竜パーク内の様々な植物を紹介した。	利用者の増加への取組みとして評価できる。
通年	地域と連携したイベント等(水仙まつり、タコまつりなど)を開催した。一年を通して、長崎市南部地区の地域のイベント(五歌祭など)を主催団体との連携で、恐竜パークを会場に開催した。	地域振興への取組みとして評価できる。
通年	水仙の維持管理、花苗の植栽を行った。また、ツバキをはじめとする花木の剪定や管理、雑木の伐採を行うことで魅力ある恐竜広場づくりに努めた。	利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
通年	週末に、恐竜広場(こども広場、水仙の丘)において、ダイナソーマーケットや化石発掘体験などの自主事業を行い、来場者に好評を得た。	キッチンカー等で賑わいを創出しており、地域活性化に寄与している。また、利用者の増加への取組みとして評価できる。
令和5年1月	水仙まつり期間中に、新たな試みとして、恐竜パークさるくなどの事業を行い、来場者に好評を得た。	利用者の増加及び利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
令和5年1月	「池の水ぜんぶを抜く」の放送番組に、恐竜パーク内の池を取り上げてもらえることになり、地元消防団、関係団体、ボランティア及び市などとの連携で、危険生物の捕獲、池の堆積土の除去ができ、恐竜パークのPRになった。	施設の環境整備に繋がり、さらには、利用者の増加への取組みとして評価できる。
令和5年3月	体育館において、実業団の選手等を講師とした「恐竜パークランニングクリニック」を開催し、参加者から好評を得た。	スポーツの振興や健康増進に繋がる取組みとして評価できるが、PR不足もあり参加者が計画より少なかったため、次回開催する場合は、周知を積極的に行ってほしい。

○施設利用者の状況

(1) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①							5,977	33,699	23,428	18,303	3,249	18,186	102,842
令和4年度②	22,426	31,260	17,245	21,677	37,694	16,099	20,501	18,194	13,250	11,179	5,547	8,099	223,171
②-①	22,426	31,260	17,245	21,677	37,694	16,099	14,524	▲ 15,505	▲ 10,178	▲ 7,124	2,298	▲ 10,087	120,329

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日

【令和4年度】瑕疵担保期間での修繕にかかる休館 令和5年2月6日～2月13日

(2) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	272	0	112	411	156	445	1,119	3,476	3,451	3,399	654	2,820	16,315
令和4年度②	2,539	2,943	1,372	2,562	4,253	1,985	2,462	2,187	2,165	4,382	2,566	3,373	32,789
②-①	2,267	2,943	1,260	2,151	4,097	1,540	1,343	▲ 1,289	▲ 1,286	983	1,912	553	16,474

※令和3年10月の利用者数1,119人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は483人

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和3年4月28日～6月7日、令和3年8月10日～9月12日、令和4年1月21日～2月20日

【令和4年度】なし

(3)野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	138	110	271	0	0	0	13	438	543	286	71	486	2,356
令和4年度②	101	209	522	542	1,328	774	1,571	963	155	317	230	327	7,039
②-①	▲ 37	99	251	542	1,328	774	1,558	525	▲ 388	31	159	▲ 159	4,683

※令和3年10月の利用者数は、恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日、7月1日～10月28日は内部改修により休館

【令和4年度】なし

(4)恐竜広場

ア 恐竜パーク体育館 (所管:南総合事務所地域福祉課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	705	220	779	1,561	569	955	2,030	1,262	1,076	1,320	228	1,137	11,842
令和4年度②	1,198	1,417	1,164	1,118	806	1,206	1,950	1,361	515	1,126	687	1,414	13,962
②-①	493	1,197	385	▲ 443	237	251	▲ 80	99	▲ 561	▲ 194	459	277	2,120

※令和3年10月の利用者数2,030人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は185人

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日

【令和4年度】なし

イ 恐竜パーク庭球場（所管：南総合事務所地域整備課）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	157	0	78	206	41	51	112	198	250	170	142	229	1,634
令和4年度②	239	376	133	418	212	166	306	326	39	0	0	廃止	2,215
②-①	82	376	55	212	171	115	194	128	▲ 211	170	142	229	581

※令和3年10月の利用者数112人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は25人

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日

【令和4年度】なし

ウ 恐竜パーク全体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	3,502	1,250	2,960	4,238	2,026	6,391	17,210	60,012	37,944	45,405	10,272	32,904	224,114
令和4年度②	24,708	36,564	25,905	30,015	40,755	23,286	29,637	24,051	15,867	28,887	14,157	21,534	315,366
②-①	21,206	35,314	22,945	25,777	38,729	16,895	12,427	▲ 35,961	▲ 22,077	▲ 16,518	3,885	▲ 11,370	91,252

※令和3年10月の利用者数17,210人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は9,912人

※ 駐車場の利用状況からの推計値をもとに算出

総括コメント
※指定管理者に対する
市の評価等

1 長崎のもぞき恐竜パーク全体(南総合事務所地域福祉課)

令和3年10月の恐竜博物館オープンから1年半が過ぎ、オープン効果も収束し、恐竜博物館を主体に全体としても来場者が減少傾向にある。このような中、指定管理者においては恐竜パークを中心として、軍艦島や地層巡りのクルーズ、ナイトミュージアム等の体験型旅行商品の開発に取組み、新たな魅力の創出や地域団体と連携した恐竜パークでの各種イベントの開催などの集客増に努めており、高く評価できる。今後は、多目的広場を活用したイベントも企画し、集客増に繋がる取組を期待している。

また、市としても、新たな魅力の創出に向け、指定管理者と一緒に取り組んでいきたい。

2. 恐竜博物館(生涯学習施設課)

入館者数について、指定管理者が目標とする200,000人を上回る223,171人となったことは、3回の企画展やガイドツアー等の実施が奏功したものとして評価できる。一方、実施された講演会の中には、恐竜を中心とする古生物学、地学、自然環境に直接関係しない内容も含まれていたため、今後は博物館の設置目的に沿った講演会を実施していただきたい。また、館内作業時の安全対策に不備がみられたことから、関係法令を遵守するとともに、職員研修の実施や現場立会い等の対策を徹底していただきたい。

3. 野母崎文化センター(生涯学習企画課)

野母崎文化センターについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用自粛があったものの、指定管理導入後の令和3年度(10月～3月)と比較すると、約1,700人の利用者増となっている。要因としては、恐竜博物館や地域の方と連携したイベントの開催により野母崎地区の方などが多く訪れたことによるものであり、地域に根ざした取組みとして評価できる。また、令和3年度は開設できていなかった文化センターとしての業務である講座は、令和4年度において13回実施できてはいるが、過去の実績平均(26回)と比較すると少ない。令和5年度においては、講座を着実に実施し、地域住民への生涯学習の推進に努めていただきたい。

4. 軍艦島資料館(観光政策課)

恐竜博物館開館後、恐竜パークとしての一体的な管理により、恐竜博物館との共通チケットの販売などの取組みが行われており、コロナ禍前H28～H30の利用者数平均18,985人を大きく上回っている。加えて、この取組みにより増加した利用者の多くが子育て世代であり、新たな利用者層の拡大に繋がっていると同時に、これらの利用者層に対応したクイズラリーの実施などの取組みが行われており高く評価できる。

当該施設は、上陸観光用の観光船が端島見学施設へ接岸できない時の代替え施設としても機能しており、引き続き、端島の魅力や価値を発信することはもとより、恐竜パークとの相乗効果を図る取組みに努めていただきたい。

5. 恐竜広場(南総合事務所地域福祉課・地域整備課)

水仙の丘、こども広場、インフォメーションセンターなどの各施設の維持管理については、適切に行われており、特に恐竜パーク内の花木の剪定や、雑木の伐採等をする中で、これまで見られなかった場所で、ヤマザクラや水仙などの開花を確認し、来場者へ新たにPRするなど、集客へつなげる取組みを行っている。また、市などから提供した花苗の植栽、桜の苗木及びツツジの植栽、さらには、アジサイの株分けなどの作業についても的確に対応しており、数年後、桜などの名所となることが期待でき、評価できる。

来場者のアンケート結果においても「良好」な意見が多く寄せられるなど、恐竜広場の魅力向上及び利用者の増加に寄与しているため、今後も継続して情報発信、維持管理を続けていき、満足度向上に努めていただきたい。

【様式3-1】指定管理者制度モニタリングチェックリスト(年次総合チェック用)

施設名	長崎のもぎき恐竜パーク
指定管理者	大成NOMONグループ
指定期間	令和3年7月1日～令和9年3月31日
評価年度	令和5年度

調査事項		確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
			優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
施設管理	事業報告書が提出されているか。	書類確認		○				/				
	事業計画書どおり事業が実施されているか。	書類確認、現地確認		○				/				
	選考時に提案されたサービスが、実施されているか。	書類確認、現地確認		○				/				
	利用者数の増減は、計画どおりか。	書類確認		○				/				
	収支報告が適正にされているか。(赤字が出ていないか。出ている場合の対応は。)	書類確認		○				/				
	利用料金の管理は適正か。(市への申請、承認の手続き、申請どおりの金額か。)	書類確認						○				
	利用料金の見込みに差異はないか。(差異が大きい場合の対応は)	書類確認		○				/				
	自主事業は適正に実施されているか。(市への申請、承認の手続き、別会計処理など)	書類確認、現地確認		○				/				
	法定点検が実施されているか。	書類確認		○				/				
	アンケートが実施されているか。	書類確認		○				/				
	必要な報告(日報、月報、年報)がなされているか。	書類確認						○				
	再委託先(委託及び修繕)は適正か。(手続きが適切になされているか。暴対要綱に違反していないか。)	書類確認				○		/	恐竜博物館及び野母崎文化センターの再委託及び委託先変更時の承認申請を指導した。	○		○
	備品の管理状況は適正か。	書類確認、現地確認		○				/				
	緊急時の対応は適正か。	書類確認、徴取			○			/				
	利用者からの意見や苦情への対応は十分か。	書類確認		○				/				
	業務実施に必要な保険に加入しているか。	書類確認						○				

調査事項		確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
			優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
人員配置	総括責任者を配置し、業務の総合的な調整がなされているか。	書類確認、現地確認		○								
	業務を実施するための適正な人員配置がなされているか。	書類確認、現地確認			○							
	業務遂行に必要な資格を有する者の配置がなされているか。	書類確認							×	恐竜博物館の学芸員有資格者の退職により、不在の期間があったため早期雇用を指導した。	○	○
	業務その他必要な事項に関して職員への教育は十分に行われているか。	書類確認、徴取		○								
会計	施設管理運営のため、別会計を設けて経理処理がなされているか。	現地確認							○			
	固有の口座を開設し、収支の管理が適正になされているか。	現地確認							○			
	現金の管理は適正か。	現地確認							○			

優 秀 : 適正に行われているとともに画期的な取り組みがなされている。
 良 好 : 問題なく適正に行われている。
 普 通 : 最低限の基準はクリアしている。
 不 十 分 : 更なる改善が必要。
 不 備 : 抜本的な見直しが必要。
 ○ : 適正に行われている。
 × : 適正に行われていない。

【様式4】令和5年度 長崎のもぎき恐竜パークにおけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	大成NOMONグループ	所管課名	南総合事務所地域福祉課、地域整備課、観光政策課、生涯学習企画課、生涯学習施設課
--------	-------------	------	---

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年7月	夏場は日陰がほしい。	利用者還元予算を利用し「熱中症対策」のためのテントやミストテントを設置した。また、インフォメーションセンター2階に休憩室があることを公式SNS等で発信して利用を促した。

(2) 恐竜博物館(ベネックス恐竜博物館)(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和6年3月	ホームページのカレンダーがわかりにくい、休館日の記載があるのにワークショップや企画展の実施があるように記載しているので勘違いする。	より分かりやすい表示にするよう、HP管理会社に修正依頼した。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年9月	企画展やセット券の料金設定がわかりづらい	券種を図解にして表示し、図を指しながら利用者へ案内を行うようにした。
令和6年3月	資料が少ないので、資料を増やしてほしい。 子ども向けではない。	「バーチャル軍艦島」写真展(自主事業)の開催や、文化庁の補助金を利用した最新のデジタルコンテンツを導入した。 デジタルコンテンツでは、コントローラーを使用し立体視の画面を操作するため、子どももゲーム感覚で利用している。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年9月	トイレが汚い。	日々の清掃を強化した。
令和6年3月	図書室はなぜなくなったのか、文化センターにあった方が便利だったのに。	長崎市の本の貸出、図書システムは利用できなくなったが、長崎市の古本書店で恐竜や自然史を中心とした書籍を購入した。また、家庭で不要になった本の寄贈を募り旧図書室を「本の居場所」として整備した。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター)(所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年6月	配送トラックの乗り入れが危険である。また、博物館横に車を横づけしているのを見るが乗り入れていいのか。	運送業者へ直接乗り入れないよう指導し、運転手へも口頭で注意するとともに、協力を呼びかけた。
通年	体育館の雨漏れがひどいので、改善してほしい。	長崎市へ状況を報告し、雨漏り箇所を特定するための調査を実施し、令和6年度に雨漏り箇所の修繕を実施することとした。
令和5年7月	これまでも満足していましたが、人が集まる起点となる観光案内所を常設し、食事処や宿泊についても案内したらいいのでは。	インフォメーションセンターの機能をより強化するとともに、地域の飲食店の最新情報をわかりやすく案内するようにした。
令和5年8月	遊具の足元のロープが危ない。	ロープの存在が分かり易いように、色が付いたテープ紐に変更した。

2 現地調査等の実施状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
令和5年7月11日	アイランド長崎と連携強化を図るため、長崎市、指定管理者及びアイランド長崎とで連絡会議を開催した。	アイランド長崎の宿泊者に対する恐竜博物館のPRのため、優待券やオリジナルグッズ等の提供を行うことで、恐竜博物館の入館者も増加し、連携強化が図られた。
令和5年10月20日	市の担当部署及び指定管理者で「恐竜パーク連絡会議」を開催した。	施設の維持管理、運営、利用状況等の確認のほか、施設全体の課題認識と情報共有が図られた。また、屋内遊戯室の整備計画等について、指定管理者から意見を聞いた。

(2) 恐竜博物館(ベネックス恐竜博物館)(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
令和5年8月	恐竜博物館運営協議会で夏季企画展の視察を実施した。また、施設管理や利用者受付状況等を日々確認している。	特になし。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	現地を訪れ、施設の管理状況や運営方針について確認を行った。	特になし。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	恐竜パーク連絡協議会開催時に併せて、施設整備等の確認や文化センター職員との協議や指導を行っている。	特になし。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
令和5年6月13日	恐竜パーク体育館及びインフォメーションセンターの自主点検を実施した。	体育館の雨漏り対策として、令和5年度予算にて雨漏り箇所特定のための調査を実施した。
随時実施	職員が現地に赴き、管理・運営状況のほか、施設管理の状況を確認し、指導を行った。	協議や現地調査を行うなど、緊密な連携が図られた。

3 その他のモニタリングの状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
令和5年10月17日	各施設の市担当者が一同にモニタリングを実施 (内容) ・運営状況の確認 ・事業計画に基づく事業実施状況の確認 ・自主事業の実施状況の確認等	適正に管理されている。

(2) 恐竜博物館(ベネックス恐竜博物館)(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
毎週1回	恐竜博物館の運営や企画展実施等にかかる調整会議を実施した。また、月次報告書により運営状況を確認している。	特になし。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
年間を通じて実施	月次報告書により、毎月の利用状況や施設の維持管理等に関する確認を行った。	特になし。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
令和6年3月15日	・運営状況の確認 ・事業計画に基づく事業実施状況の確認	適正に管理されている。

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	・新聞、情報誌等への恐竜パーク記事の掲載 ・商業施設等での恐竜パークのPR活動 ・テレビやラジオでの恐竜パークの魅力紹介	恐竜パークを広く認識してもらうための取組みで、評価できる。
通年	恐竜パークアンケート、恐竜博物館アンケート、軍艦島資料館アンケートの実施。	利用者の声を反映でき、サービス向上につながるものであり、評価できる。
随時実施	大型連休やイベント開催時等の駐車場での交通整理、臨時駐車場の確保等、交通渋滞緩和対策に努めた結果、大きな渋滞や事故もなくスムーズな運営が図れた。	利用者の安全対策及び周辺地域の交通対策として、高く評価できる。
令和5年8月～令和6年1月	恐竜パーク直行バス運行実証実験を長崎バス、長崎市、指定管理者の共同で行った。	新たな誘客手段の可能性を探るため実証実験を行い、結果として採算ベースに乗るような利用実績とはならなかったが、来館者数を高いレベルで維持していくための取組みであり評価できる。

令和5年7月～令和6年2月	恐竜パークでアンケートにご協力いただいた方や、イベント参加者等を対象にのもん湯の入浴券と地域の飲食店等で使えるクーポン券を配布した。来訪者限定の付加価値特典となり、さらに地域の回遊性と経済効果を高めることに繋がった。また、地域の飲食店との連携も強化された。	地域産業の活性化にも繋がり、評価できる。
令和5年7月～令和6年3月	夏場の熱中症対策として利用者還元の予算を活用し、ミストテントの設置や、サーキュレーターの追加配置等を行った。また、次年度に向けてこども広場に新たに設置された、パーゴラにミスト装置を設置できるように配管等の整備、装置の購入を行った。	利用者の熱中症対策として、高く評価できる。
令和5年7月～令和6年3月	恐竜パークで企業等のイベントを開催したいとの相談・提案を受けて、博物館・資料館の見学やワークショップ(自主事業含む)の体験、体育館や文化センターのホールでのレクレーション開催等の複合施設としての強みを活かした受け入れを行った。	施設の総合的、一体的な活用は、恐竜パークの設置目的でもあることから、高く評価できる。

(2) 恐竜博物館(ベネックス恐竜博物館)(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	・新聞、雑誌、Webサイト等へ恐竜博物館の情報を掲載 ・SNS、HP、Googleプロフィールによる企画展、ミュージアムショップ等の情報発信 ・TV番組、CM、ラジオ、各所へのチラシ配布による企画展の情報発信	博物館を広く認識してもらうための取り組みであり、評価できる。今後も、これまでの実績を検証しながら効果的な情報発信に努めてほしい。
随時	ミュージアムショップの商品入替、売り場展開を企画展や季節にあわせて随時見直した。	今後も利用者の視点にたった売り場作りに努めてほしい。
随時	団体旅行や個人の方を対象に夜間開館を実施した。	利用者の意見を聞くことで、サービス向上に繋がる取組みとして評価できる。
随時	希望団体へのガイドツアーを実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。

令和5年4～5月	自主事業として「ものづくりフェス」など体験型イベントコーナーを設け、賑わい創出を図った。	利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
令和5年8～9月 令和6年2～3月	常設展示室への誘導を図るために、自主事業として「対州馬のパネル展示」及び「恐竜絵画展」を開催し、賑わい創出を図った。	利用者の増加及び満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
令和5年10月～2月	夏季企画展3万人到達記念、また、季節の行事(正月、節分)に合わせて、それぞれ来館者へのプレゼント企画を実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和5年11月17日開始	前年度に開催し、好評であった「軍艦島クイズラリー」を出題内容を更新して開催した。全問正解者特典のオリジナルポストカードプレゼントも引き続き行った。以降、常時開催している。	新たな利用者層の定着や利用者の増加に寄与する取組みであり評価できる。
令和6年3月	「バーチャル軍艦島」写真展(自主事業)を開催した。	軍艦島の建物ごとの資料展示を含め、これまでなかったような展示方法であり、利用者の増加に寄与する取組みとして評価できる。
令和6年3月	文化庁の補助金を活用した「軍艦島 VR多言語解説整備事業」にて、最新鋭のデジタルコンテンツを導入し、「デジタルBOX 軍艦島」の運用を開始した。	利用者が通常立ち入ることができないエリアを含め軍艦島を体感することができ、利用者の増加に寄与する取組みとして評価できる。
随時実施	軍艦島クルーズ船各社との連携を強化した。受付でのクルーズ船各社の連絡先の案内やパンフレットの設置を行っているほか、クルーズ船欠航の場合の行先に資料館を紹介するなどの連携を行っている。	関連する民間事業者及び施設との相互連携が深まっており、利用者の増加に寄与する取組みとして評価できる。
通年	希望者へのガイドツアーを実施した。	利用者の増加に寄与する取組みとして評価できる。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和5年6月開始	令和4年度で廃止となった旧図書室の活用と、地域の子ども達が本に触れる場所の維持、家庭で不要となった本の再活用を目的とした空間づくりを開始した。「本の居場所」として整備するため、本の寄贈の呼びかけと、市内古本店から恐竜や自然史を中心とした書籍を購入した。	旧図書室を活用し、地域の子どもたちの学習の場の環境づくりを進めていることは評価できる。
令和5年8月・10月	出張講演会を実施した。保育園や他の公民館へ講演会に出向き、恐竜の話しや、地域と連携した取り組みについての講話やワークショップを行った。	地域の子どもたちの学習機会の提供や地域の活性化に繋がる取組みは評価できる。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	昨年度から開始した花の紹介プレートの設置・更新を行った。現在は、主要な植物には名前の特徴などを紹介したプレートが設置されている。	パーク内の植物のPRができ、来場者の満足度向上につながる取組みであり評価できる。
令和5年7月16日(日) 令和6年1月27日(土)	「恐竜パーク園芸相談会」を開催した。植物の管理方法や剪定方法についての解説や参加者からの質問に対応した。	恐竜パークの魅力を高めるイベントであり、来場者の満足度向上につながる取組みで評価できる。
令和5年12月～令和6年3月	利用者還元の予算を活用し、東側水仙の丘麓にビニールハウスを整備した。ビニールハウスを活用して希少な植物の育成や、天候に左右されずに植物の観察会などを開催していく。まず令和6年3月には「パイナップルの植付体験」を開催した。今後定期的な観察会を開催する予定である。	今後、希少植物や野母崎地区特有の植物の発信につながる取組みであり、今後のイベント等の充実が期待できる。
令和5年4月29日～5月7日	ゴールデンウィークの賑わいを創出するため「謎解きクイズラリー」を開催した。クイズラリー参加者への賞品プレゼントの抽選会を、特別賞はFM長崎の生放送で行い、特別賞以外もSNSで動画配信を行い恐竜パークのPRにも繋がった。また、賞品は地域の飲食店等の商品券を設定するなどして、地域の回遊性とリピーターの獲得にも努めた。	恐竜パークの魅力を高めるイベントであり、来場者の満足度向上につながる取組みで評価できる。

令和5年10月29日	オープン2周年記念イベント「恐竜大運動会」を開催した(自主事業)。恐竜の着ぐるみを着用した参加者が徒競走や綱引きなどの競技を行った。開催後の反響も大きく、問い合わせや次回開催を望む声もあった。	来場者の参加型のイベントであり、来場者の満足度向上につながっており評価できる。
随時	地域の清掃活動への参加。田の子海岸で行われたビーチクリーン活動に恐竜パーク職員も参加した。また、恐竜パーク2周年イベントの際には、イベントの一部として海の清掃を参加者と一緒に行った。	恐竜パークのイメージアップにつながり、評価できる。
令和5年5月3日～5月6日 令和6年1月14日・21日・28日	自主事業の恐竜に乗って大冒険(GOGO恐竜ランド)を開催した。文化センターのホールで行い、雨天時でも子どもたちが楽しめるアトラクションとして楽しみを提供した。	集客向上につながるイベントであり、評価できる。
通年	地域と連携したイベント等(水仙まつり、伊勢エビまつり、タコまつり、ナナフェスなど)を開催した。一年を通して、長崎市南部地区の地域のイベントを主催団体との連携で、恐竜パークを会場に開催した。	地域連携で一体感が高まっており、野母崎地区の魅力向上につながっている。今後も継続し、充実していくことを期待する。
通年	引き続き、SNS(恐竜パーク公式Instagram)を活用して、一年を通して恐竜パーク内の様々な植物を紹介している。珍しい花の開花情報や、スイセンだけでなくサクラ・アジサイも定期的に開花状況を発信した。	集客を高めるための取り組みとして不可欠なツールであり、今後も継続し、充実していくことを期待する。
通年	水仙の維持管理、花苗の植栽を行った。また、景観を良くするために来場者の導線を中心とした剪定・伐採、子どもの転倒による怪我防止のためのクッション材替わりの植栽や、多客時に向け散策路の整備を強化し備えた。	恐竜パークの魅力を高める取組みであり評価できる。今後も来場者の安全に配慮しながら、四季で楽しめる環境整備をお願いする。

○施設利用者の状況

単位	人
----	---

(1)恐竜博物館(ベネックス恐竜博物館)(所管:生涯学習施設課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	22,426	31,260	17,245	21,677	37,694	16,099	20,501	18,194	13,250	11,179	5,547	8,099	223,171
令和5年度②	7,778	12,261	6,682	15,394	41,925	20,785	9,732	11,838	10,293	16,934	7,437	10,549	171,608
②-①	▲ 14,648	▲ 18,999	▲ 10,563	▲ 6,283	4,231	4,686	▲ 10,769	▲ 6,356	▲ 2,957	5,755	1,890	2,450	▲ 51,563

(2)軍艦島資料館(所管:観光政策課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	2,539	2,943	1,372	2,562	4,253	1,985	2,462	2,187	2,165	4,382	2,566	3,373	32,789
令和5年度②	3,409	4,907	3,048	3,376	3,261	2,168	2,818	2,824	1,894	3,473	4,131	3,445	38,754
②-①	870	1,964	1,676	814	▲ 992	183	356	637	▲ 271	▲ 909	1,565	72	5,965

(3)野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	101	209	522	542	1,328	774	1,571	963	155	317	230	327	7,039
令和5年度②	79	1,826	1,043	491	1,265	258	1,262	912	359	489	234	392	8,610
②-①	▲ 22	1,617	521	▲ 51	▲ 63	▲ 516	▲ 309	▲ 51	204	172	4	65	1,571

(4) 恐竜広場

ア 恐竜パーク体育館（所管：南総合事務所地域整備課）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	1,198	1,417	1,164	1,118	806	1,206	1,950	1,361	515	1,126	687	1,414	13,962
令和5年度②	838	1,701	1,205	997	810	1,222	1,821	1,564	978	828	889	1,324	14,177
②-①	▲ 360	284	41	▲ 121	4	16	▲ 129	203	463	▲ 298	202	▲ 90	215

イ 恐竜パーク庭球場（所管：南総合事務所地域整備課）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	239	376	133	418	212	166	306	326	39	0	0	廃止	2,215
令和5年度②													0
②-①	▲ 239	▲ 376	▲ 133	▲ 418	▲ 212	▲ 166	▲ 306	▲ 326	▲ 39	0	0		▲ 2,215

ウ 恐竜パーク全体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	24,708	36,564	25,905	30,015	40,755	23,286	29,637	24,051	15,867	28,887	14,157	21,534	315,366
令和5年度②	18,552	24,204	15,708	19,239	38,970	25,959	26,325	23,313	15,339	36,957	16,560	17,868	278,994
②-①	▲ 6,156	▲ 12,360	▲ 10,197	▲ 10,776	▲ 1,785	2,673	▲ 3,312	▲ 738	▲ 528	8,070	2,403	▲ 3,666	▲ 36,372

総括コメント
※指定管理者に対する
市の評価等

1 長崎のもぎき恐竜パーク全体(南総合事務所地域福祉課)

恐竜パークのオープン以降、野母崎地区を訪れる方も増加し、地域振興に繋がっているところであるが、恐竜博物館の開館から2年4カ月が過ぎ、オープニング効果も収束してきている。このような状況のなか、来場者を高レベルで維持していくため、指定管理者においては恐竜パークを中心とした体験型旅行商品の開発への取り組みや、SNSを利用したPR活動、地域との連携による恐竜パークでの各種イベントの開催など、集客増に努めており、高く評価できる。

また、市としても、バス事業者及び指定管理者と共同で直行バス運行の実証実験を行うとともに、恐竜パーク周辺活性化策検討委員会を立ち上げ、活性化策を取りまとめたところであり、令和6年度以降は活性化策をもとに指定管理者と一緒に新たな事業にも取り組んでいきたい。

2. 恐竜博物館(ベネックス恐竜博物館)(生涯学習施設課)

入館者数について、指定管理者が目標とする170,000人を上回る171,608人となったことは、企画展やワークショップ等の実施が奏功したものとして評価できる。

有資格者の配置に関しては、学芸員の退職による不在期間が5ヶ月に及んだ。学芸員は、企画展の企画や学習活動支援等で中心的役割を担う職員であることから、今後はこれまで以上に人事管理に努めていただきたい。

3. 軍艦島資料館(観光政策課)

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、観光需要も高まり、令和4年度比で5,965人増加し、計38,754人となり、コロナ禍前H28～H30の利用者数平均18,985人を大きく上回っている。

恐竜博物館開館後、恐竜パークとしての一体的な管理により、恐竜博物館との共通チケットの販売などの取り組みが行われており、この取り組みにより増加した利用者の多くが子育て世代であり、新たな利用者層の拡大に繋がっているとともに、これらの利用者層に対応したクイズラリーの実施のほか、新たなデジタルコンテンツの導入などの取り組みが行われており高く評価できる。

当該施設は、上陸観光用の観光船が端島見学施設へ接岸できない時の代替施設としても機能しており、引き続き、端島の魅力や価値を発信することはもとより、恐竜パークとの相乗効果を図る取り組みに努めていただきたい。

4. 野母崎文化センター(生涯学習企画課)

野母崎文化センターについては、講座は概ね計画どおり開催しており、利用者数は1,571人の増となっているが、利用者増の主な理由としては、恐竜パークのイベントでの利用によるものである。旧図書室の活用については、今後、利用者が気軽につどい、学べる場所となるよう取組んでほしい。引き続き恐竜パークや地域と連携した講座等の開催により、地域住民の生涯学習の推進に努めていただきたい。

5. 恐竜広場(南総合事務所地域福祉課・地域整備課)

水仙の丘、こども広場、インフォメーションセンターの維持管理については適切に行われている。一方、体育館については、雨漏りにより利用が制限される事態が発生しており、市としても早急に修繕を実施し安全な利用促進を図って行きたい。

また、ツツジ、アジサイ、ハイビスカス、スイセンなど、四季折々の花木の開花状況をSNS等で発信するなど、恐竜パークの新たな魅力創出にも期待ができ高く評価できる。今後も情報発信、維持管理を続けていき、満足度向上に努めていただきたい。

【様式4】令和6年度 長崎のもぎき恐竜パークにおけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	大成NOMONグループ	所管課名	南総合事務所地域福祉課、地域整備課、観光政策課、生涯学習企画課、生涯学習施設課
--------	-------------	------	---

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	意見の内容	対応
	特になし	

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和7年1月	年間を通して英語や中国語のパンフレットを設置してほしい。	パンフレットは着地情報であり、翻訳機もある中での必要性も含めて検討していく。
令和7年1月	博物館の入り口に車を横付けすることはできないのか。	来館者の動線上危険なため、原則不可としている。ただし障がい者の方など必要な場合は現状もスタッフが案内し臨機応変に対応している。
令和7年3月	子どもが触って遊んで学べるようなコーナーやVR等の体験型のブースを設置してほしい。	令和7年度春企画展で映像コーナーや段ボールの展示品コーナーを設置した。
令和7年3月	リロクラブ(福利厚生倶楽部)会員に対する入館料割引をしてほしい。	令和7年度春企画展では福利厚生倶楽部と連携し、当該会員は割引価格で企画展のチケットを購入することができるように対応した。
令和7年3月	常設展示の説明文にふりがなを振ってほしい。	常設展示室内の紙印刷の説明文をふりがな付きのものに差替えた。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	意見の内容	対応
随時	ガイドはいないのか。	常駐はしていないもののパーク職員が随時対応している。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	意見の内容	対応
	特になし	

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター)(所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	意見の内容	対応
	特になし	

2 現地調査等の実施状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	職員が現地に赴き、管理・運営状況のほか、施設管理の状況を確認した。	特になし

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	館長をはじめ、関係職員と情報交換、現地確認を行い、必要の都度、今後の運営について協議するとともに、適宜、指導及び助言を行った。	特になし

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	現地を訪れ、施設の管理状況や運営方針について確認を行った。	特になし

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	現地において施設整備等の確認や文化センター職員との協議や指導を行った。	特になし

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	定期的に恐竜パークを訪問し、園内の状況ヒアリングを実施した。	特になし

3 その他のモニタリングの状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
毎週1回	恐竜博物館の運営や企画展実施等にかかる調整会議を実施した。また、月次報告書により運営状況を確認した。	特になし

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
通年	月次報告書により、毎月の利用状況や施設の維持管理等に関する確認を行った。	特になし

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	・新聞、情報誌等への恐竜パーク記事の掲載 ・商業施設等での恐竜パークのPR活動 ・テレビやラジオでの恐竜パークの魅力紹介	恐竜パークを広く認識してもらい、利用者増加につながる取組みであり、評価できる。
通年	パーク内でのアンケートの実施	利用者の声を反映でき、サービス向上につながる取組みであり、評価できる。
随時	大型連休やイベント開催時等の駐車場での交通整理、臨時駐車場の確保等、交通渋滞緩和対策に努めた結果、大きな渋滞や事故もなくスムーズな運営が図れた。	利用者の安全対策及び周辺地域の交通対策として、評価できる。
令和6年8月～令和7年2月	恐竜パークでアンケートにご協力いただいた方や、イベント参加者等を対象にのもん湯の入浴券と地域の飲食店等で使えるクーポン券を配布した。来訪者限定の付加価値特典となり、さらに地域の回遊性と経済効果を高めることに繋がった。また、地域の飲食店との連携も強化された。	利用者の満足度向上に寄与するとともに、地域産業の活性化にもつながっており、評価できる。
通年	企業や団体のイベントの受け入れを行った。恐竜パークで企業等のイベントを開催したいとの相談・提案を受けて、博物館・資料館の見学やワークショップ(自主事業含む)の体験、体育館や文化センターのホールでのレクレーション開催等の複合施設としての強みを活かした受け入れを行った。	施設の総合的、一体的な活用は、恐竜パークの設置目的でもあることから、高く評価できる。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	・新聞、雑誌、Webサイト等へ恐竜博物館の情報を掲載 ・SNS、HP、Googleプロフィールによる企画展、ミュージアムショップ等の情報発信 ・TV番組、CM、ラジオ、Web広告、市内小中学校をはじめとする各所へのチラシ配布等による企画展の情報発信 ・長崎市在住のインフルエンサーと連携したSNS発信	博物館を広く認識してもらうための取り組みであり、評価できる。より効果的な情報発信に努めてほしい。
随時	・希望団体へのガイドツアーを実施した。 ・季節や時流を考慮したテーマで展示ガイドやお話会、プレゼント企画を実施した。	利用者の満足度向上に寄与するとともに、リピーターの獲得にもつながる取り組みとして評価できる。

随時	ミュージアムショップの商品入替、売り場展開を企画展や季節にあわせて随時見直した。	今後も利用者の視点にたった売り場作りに努めてほしい。
令和6年11月2日～ 令和7年1月26日	常設展示室への誘導を図るため、企画展示室で自主事業「DINOフェスタ」を開催した。	利用者の増加及び賑わい創出に寄与する取組として評価できる。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	前年度に引き続き「軍艦島クイズラリー」を出題内容を更新して開催した。全問正解者特典のオリジナルポストカードプレゼントも引き続き行った。以降、常時開催している。	利用者の定着や新規利用者の増加に寄与する取組みで評価できる。
通年	文化庁の補助金を活用した「軍艦島 VR多言語解説整備事業」にて、最新鋭のデジタルコンテンツを導入し、「デジタルBOX軍艦島」を運用した。	利用者が通常立ち入ることができないエリアを含め、軍艦島を体感することができ、利用者の増加に寄与する取組みで評価できる。
随時	受付でのクルーズ船各社の連絡先の案内やパンフレットの設置を行っているほか、クルーズ船欠航の場合の行先に軍艦島資料館を紹介してもらうなどの連携を行っている。	関連する民間事業者及び施設との相互連携が深まっており、利用者の増加に寄与する取組みで評価できる。
通年	来館者のみならず、学習目的での問い合わせに対応した。長崎市立小学5年生「日吉体験学習」の受け入れと修学旅行の受け入れも実施した。	新たな利用者の増加に寄与する取組みで評価できる。
随時	テレビ番組で収集された資料を受付エントランスに展示した。高齢者に対して、4K映像の音量調整やイスの追加を行った。	利用者の増加及び満足度向上に寄与する取組みで評価できる。
随時	ガイド力向上のため、世界産業遺産革命遺産関連のガイド研修等に参加した。長崎検定1級を持つ現役のさるくガイドの職員が講師を兼ねて職員へ指導した。	利用者満足度向上に寄与する取組みで評価できる。
通年	希望者へのガイドツアーを実施した。	利用者の増加及び満足度向上に寄与する取組みで評価できる。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	本の居場所(旧図書室)の再活用として、1,200冊の本や恐竜や自然に関する書籍や恐竜の頭骨レプリカを展示して来場されたお子様に楽しんでもらった。	子どもたちの学習の場として、旧図書室を活用して環境づくりを実施していることは評価できる。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和6年4月・令和7年3月	地域の清掃活動への参加。田の子海岸で行われたビーチクリーン活動に恐竜パーク職員も参加した。	地域の恐竜パークに対する理解が深まることで、パーク全体の活性化につながる取組みであり評価できる。
令和6年9月	ビニールハウスを活用して希少な植物の育成や、天候に左右されずに植物の観察会などを開催した。特に「パイナップルの植付体験」を開催した。	恐竜パーク内で地域特有の希少植物を観察できる環境が整いつつあり、評価できる。
令和6年12月	自主事業の恐竜に乗って大冒険(GOGO恐竜ランド)を開催した。文化センターのホールで行い、雨天時でも子どもたちが楽しめるアトラクションとして楽しさを提供した。	冬季で雨天時でも子供たちが楽しめるアトラクションの提供は、集客アップにつながる取組みであり、評価できる。
令和6年12月～令和7年2月	野母崎の水仙の歴史と特徴を解説する「水仙さるく」を実施した。	軍艦島と野母崎地区を舞台としたTVドラマの影響で、軍艦島が見える丘として注目が高まった中、来場者の満足度が高まる取組みであり評価できる。
令和7年2月	椿の生態について解説し、野母崎オリジナルの「陽の岬」の案内や椿の剪定や挿し木方法を解説し、園芸相談を開催した。	地域特有種への理解が深まること、かつ、椿の普及・PRにつながる取組みであり、評価できる。
令和7年3月	自主事業の遊具貸出で「モルック」を追加したため、地域団体と協力しながら「モルック体験会」を実施した。	地域連携の取組みであり、レクリエーションスポーツの普及PRにつながる取組みであり評価できる。
通年	毎週日曜日・1日2回の化石発掘体験を実施した。通常アンモナイト化石だがモササウルスの歯の化石に変更したりしながら実施した。	人気が高まっている取組みで、来場者増につながっており、評価できる。

通年	土日祝日や大型連休にキッチンカー等の飲食店出店を中心としたダイナソーマーケットを実施した。	来場者増につながる取組みであり、評価できる。
通年	地域と連携したイベント等(水仙まつり、伊勢エビまつり、タコまつりなど)を開催した。一年を通して、長崎市南部地区の地域のイベントを主催団体との連携で、恐竜パークを会場に開催した。	年間通した地域連携のイベントが定着してきており、来場者増につながる取組みであり、評価できる。
通年	引き続き、SNS(恐竜パーク公式Instagram)を活用して、一年を通して恐竜パーク内の様々な植物を紹介している。珍しい花の開花情報や、スイセンだけでなくサクラ・アジサイも定期的に開花状況を発信した。	恐竜パークや周辺地域の植物の関心を高める有効な取組みであり、評価できる。
通年	ビオトープ周辺の環境整備と観察を継続した。	来場者増につながる取組みであり、評価できる。
通年	水仙の維持管理、花苗の植栽を行った。また、景観を良くするために来場者の導線を中心とした剪定・伐採、子どもの転倒による怪我防止のためのクッション材替わりの植栽や、多客時に向け散策路の整備を強化し備えた。	猛暑が秋口まで続き、水仙の球根が生育不調となったものの、良好な球根への植え替え作業を実施など来場者の満足度向上への取組みが随所に見られ、評価できる。

○施設利用者の状況

単位	人
----	---

(1) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度①	7,778	12,261	6,682	15,394	41,925	20,785	9,732	11,838	10,293	16,934	7,437	10,549	171,608
令和6年度②	11,413	15,128	5,459	9,710	25,512	14,243	6,395	6,395	6,182	8,400	6,364	14,472	129,673
②-①	3,635	2,867	▲ 1,223	▲ 5,684	▲ 16,413	▲ 6,542	▲ 3,337	▲ 5,443	▲ 4,111	▲ 8,534	▲ 1,073	3,923	▲ 41,935

(2) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度①	3,409	4,907	3,048	3,376	3,261	2,168	2,818	2,824	1,894	3,473	4,131	3,445	38,754
令和6年度②	1,688	2,610	2,923	3,192	5,307	3,611	3,588	4,299	4,918	7,238	5,360	4,965	49,699
②-①	▲ 1,721	▲ 2,297	▲ 125	▲ 184	2,046	1,443	770	1,475	3,024	3,765	1,229	1,520	10,945

(3) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度①	79	1,826	1,043	491	1,265	258	1,262	912	359	489	234	392	8,610
令和6年度②	166	429	1,085	327	5,487	2,475	2,194	1,394	491	210	246	2,592	17,096
②-①	87	▲ 1,397	42	▲ 164	4,222	2,217	932	482	132	▲ 279	12	2,200	8,486

(4) 恐竜広場

ア 恐竜パーク体育館 (所管:南総合事務所地域整備課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度①	838	1,701	1,205	997	810	1,222	1,821	1,564	978	828	889	1,324	14,177
令和6年度②	733	1,462	1,861	1,584	958	1,234	1,799	1,862	2,670	1,063	787	1,260	17,273
②-①	▲ 105	▲ 239	656	587	148	12	▲ 22	298	1,692	235	▲ 102	▲ 64	3,096

イ 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度①	18,552	24,204	15,708	19,239	38,970	25,959	26,325	23,313	15,339	36,957	16,560	17,868	278,994
令和6年度②	17,532	25,965	16,794	18,360	32,748	24,045	23,256	19,026	15,846	30,744	18,663	21,753	264,732
②-①	▲ 1,020	1,761	1,086	▲ 879	▲ 6,222	▲ 1,914	▲ 3,069	▲ 4,287	507	▲ 6,213	2,103	3,885	▲ 14,262

※駐車場の利用状況からの推計値をもとに算出

総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等	1 長崎のもぎき恐竜パーク全体(南総合事務所地域福祉課) 恐竜パーク全体の利用者としては減少しており、特に恐竜博物館の利用者減少の影響が大きいと思われる。市内中心部からの利便性に欠け、オープニング効果も収束した状況のなか、企画展開催時期に合わせた自主事業イベントの実施、SNSを利用したPR活動、地域との連携による恐竜パークでの各種イベントの開催、宿泊施設との連携強化など、集客対策は一定評価できるが、さらなる入館者増に向けた取組みに努めていただきたい。 また、一年を通じて植物を活用した楽しみを提供する事にも力を入れており、今後の来訪者増につながることを期待する。 2 恐竜博物館(生涯学習施設課) 入館者数は129,673人であり、市が指定管理者公募時に示した12万人には到達したものの、指定管理者が目標とした16万人には届かなかった。このことは6月以降、夏季企画展開催期間中の減少が著しかったことから、集客の目玉である企画展をより魅力ある内容となるように充実させるとともに効果的な広報活動に努めていただきたい。また、修学旅行者数など、目標値を下回ったものについても改善していただきたい。 人員体制については4月から学芸員資格を持つ職員が採用されたことにより改善された。このことにより、展示ガイドやお話会等が積極的に行われていたため、リピーターの獲得や学習効果を高める取り組みとして評価できる。 3 軍艦島資料館(観光政策課) 恐竜博物館開館後、恐竜パークとしての一体的な管理により、恐竜博物館との共通チケットの販売などの取り組みが行われており、昨年度の利用者数を大きく上回っている。加えて、この取り組みにより増加した利用者の多くが子育て世代であり、新たな利用者層の拡大に寄与しているとともに、これらの利用者層に対応したクイズラリーの実施のほか、新たなデジタルコンテンツの導入などの取り組みが行われており、高く評価できる。 当該施設は、上陸観光用の観光船が端島見学施設へ接岸できない時の代替え施設としても機能しており、引続き、端島の魅力や価値を発信することはもとより、恐竜パークとの相乗効果を図る取組みに努めていただきたい。 4 野母崎文化センター(生涯学習企画課) 野母崎文化センターにおいては、恐竜パークの自主事業で9月から「GOGO恐竜ランド」、3月には「ふわふわランド」を実施し、昨年度と比較すると8,486人の利用者増となり、恐竜パーク内のほか施設と連携できていることは評価できる。 一方で、社会教育に係る講座数や参加者は減少しているため、利用者アンケートを活用しながら魅力的な講座を実施して生涯学習の推進に努めていただきたい。 5 恐竜広場(南総合事務所地域整備課) 恐竜広場の管理運営については、TVドラマの影響で、軍艦島が見える丘として注目が高まった中、来場者の満足度が高まる取組みが随所にみられ、大きく評価できる。今後も、来場者の満足度が高まる取組みに期待する。
-----------------------------------	---

【様式3-1】指定管理者制度モニタリングチェックリスト(年次総合チェック用)

施設名	長崎のもぎき恐竜パーク
指定管理者	大成NOMONグループ
指定期間	令和3年7月1日～令和9年3月31日
評価年度	令和7年度

調査事項	確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
		優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
施設管理	事業報告書が提出されているか。		○				/				
	事業計画書どおり事業が実施されているか。		○				/				
	選考時に提案されたサービスが、実施されているか。		○				/				
	利用者数の増減は、計画どおりか。	○					/				
	収支報告が適正にされているか。(赤字が出ていないか。出ている場合の対応は。)		○				/				
	利用料金の管理は適正か。(市への申請、承認の手続き、申請どおりの金額か。)							○			
	利用料金の見込みに差異はないか。(差異が大きい場合の対応は)		○				/				
	自主事業は適正に実施されているか。(市への申請、承認の手続き、別会計処理など)		○				/				
	法定点検が実施されているか。		○				/				
	アンケートが実施されているか。		○				/				
	必要な報告(日報、月報、年報)がなされているか。							×	個人情報漏洩に係る市への報告が遅延した。	○	再発防止策の作成と研修の実施を確認した。
	再委託先(委託及び修繕)は適正か。(手続きが適切にされているか。暴対要綱に違反していないか。)		○				/				
人員配置	備品の管理状況は適正か。		○				/				
	緊急時の対応は適正か。			○			/				
	利用者からの意見や苦情への対応は十分か。		○				/				
	業務実施に必要な保険に加入しているか。							○			
	総括責任者を配置し、業務の総合的な調整がなされているか。		○				/				
会計	業務を実施するための適正な人員配置がなされているか。		○				/				
	業務遂行に必要な資格を有する者の配置がなされているか。							○			
	業務その他必要な事項に関して職員への教育は十分に行われているか。				○		/	個人情報取扱に関する認識が不足していた。		○	再発防止策の作成と研修の実施を確認した。
施設管理運営のため、別会計を設けて経理処理がなされているか。	施設管理運営のため、別会計を設けて経理処理がなされているか。							○			
	固有の口座を開設し、収支の管理が適正になされているか。							○			
	現金の管理は適正か。							○			

優秀 : 適正に行われているとともに画期的な取り組みがなされている。
 良好 : 問題なく適正に行われている。
 普通 : 最低限の基準はクリアしている。
 不十分 : 更なる改善が必要。
 不備 : 抜本的な見直しが必要。
 ○ : 適正に行われている。
 × : 適正に行われていない。

【様式4】令和7年度 長崎のもぎき恐竜パーク施設におけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	大成NOMONグループ	所管課名	南総合事務所地域福祉課、地域整備課、観光政策課、生涯学習企画課、生涯学習施設課
--------	-------------	------	---

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和7年4月	マンホール(アニメキャラクター)がとてもしいのでSNS等でもっと知らせたらお客様が増えるのではないかな。	SNS等での紹介を継続していく。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和7年4月	春の企画展の開催期間に合わせて文化センターに設置された「ふわふわ遊具」が楽しかった。今後も実施してほしい。	令和8年度春企画展の開催期間においても文化センターに「恐竜ショー」を誘致しており、今後も同様の取り組みを行っていく。
令和7年5月	JAF会員への割引サービスはないのか。	JAF会員への割引は対応していないが、ストローカルのセット券や企画展開催時はリロクラブ(福利厚生)会員割や勤労者サービスセンター会員割等の対応を行っている。
令和7年6月	ワークショップも楽しかった。	様々な企画を実施し、参加者が学びながら楽しむことができるよう、引き続き取り組んでいく。
令和7年7月	多言語のパンフレットはないのか。	パンフレットは着地情報であり、翻訳機もあるため設置していないが、英語版だけでも今後検討したい。
令和7年12月	2階の手摺から身を乗り出している子どもがいて危なかった。	案内表示を掲示し注意を促している。スタッフによる声掛けや巡回による防止策を強化していく。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和7年11月	軍艦島クイズラリーが楽しかった。	今後も継続していく。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	意見の内容	対応
特になし	特になし	特になし

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター)(所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和7年5月	TVドラマのコスモスが咲いている場所を知りたい	TVドラマのワンシーンをイメージした西側展望所のコスモス畑を案内している。

2 現地調査等の実施状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	職員が現地に赴き、管理・運営状況のほか、施設管理の状況を確認した。	特になし

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	館長をはじめ、関係職員と情報交換、現地確認を行い、必要の都度、今後の運営について協議するとともに、適宜、指導及び助言を行った。	ファンクラブ会員のメールアドレスを他会員へ漏洩する事案の発生及び同事案の報告遅延に対し文書指導を行った。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	現地を訪れ、施設の管理状況や運営方針について確認を行った。	特になし

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	関係職員と情報交換、現状確認を行い、今後の運営などについて協議を行った。	特になし

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
通年	随時恐竜パークを訪問し、運営等に関する情報交換を実施した。	特になし

3 その他のモニタリングの状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	恐竜博物館の運営や企画展実施等にかかる調整会議を実施した。また、月次報告書により運営状況を確認した。	特になし

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
年間を通じて実施	月次報告書により、毎月の利用状況や施設の維持管理等に関する確認を行った。	特になし

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	月次報告書の提出を受け、運営状況の確認や施設の状態について確認を行った。	特になし

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	・新聞、情報誌、SNS等への恐竜パーク記事の掲載 ・SNS等での恐竜パークの魅力PR活動(開花やイベント情報等) ・テレビやラジオでの恐竜パークの魅力紹介	恐竜パークのPRとして、開花やイベントの情報を発信することで来訪者の増加につながっている。また、恐竜博物館との相乗効果も期待できることから、評価できる。
通年	アンケートの実施	過去においては、各施設にアンケート用紙を備え付け、アンケートを実施していたが、WEBでもアンケートの実施を開始し広くサービス向上につながる取組みとして評価できる。
随時	大型連休やイベント開催時等の駐車場での交通整理、臨時駐車場の確保等、交通渋滞緩和対策に努めた結果、大きな渋滞や事故もなくスムーズな運営が図れた。	利用者の安全対策及び周辺地域の交通安全に配慮しており、評価できる。
通年	恐竜パーク内の植物について、季節毎に様々な花を楽しんでいただくよう植栽管理に努めた	あじさいやコスモス並びに菜の花の植栽の実施、水仙の開花に向けた植栽管理など四季折々の花を楽しむためのパークの管理については、来訪者からの評判もよく評価できる。
令和8年2月	恐竜パークでアンケートにご協力いただいた方に地域の飲食店等で使えるクーポン券を配布した。来訪者限定の付加価値特典となり、さらに地域の回遊性と経済効果を高めることに繋がった。また、地域の飲食店との連携も強化された。	地域の回遊を促す地域振興策として、評価できる。利用者の多くが博物館内のショップで利用する割合が高いため、さらに、地域の飲食店の利用を促す取組みに期待する。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	土日限定の学芸員によるガイドツアーや希望団体へのガイドツアーを実施した。	利用者の満足度を高める取組みであり、評価できる。引き続き、積極的にガイドツアーを行うなど、さらなるサービス向上に努めてほしい。
随時	ミュージアムショップの商品入替、売り場展開を企画展や季節に合わせて随時見直し、SNS等での情報発信を行った。	ミュージアムショップの売上は年々下がっている。ショップ販売は、博物館利用者の満足度に直結することから、ターゲットに訴求する商品展開に努めてほしい。
令和7年3月～令和7年5月 令和7年6月～令和7年9月	アンケートの実施	市外、県外からの誘客に資する情報発信にも注力してほしい。
令和7年6月～令和7年9月	夏企画展は人気キャラクター「ポケモン」とコラボした内容で開催し、大きな集客につながった。	夏企画展は人気コンテンツを用いた質の高い巡回展で、利用者数を著しく増加させ、満足度を高めた点で高く評価できる。今後も質の高い企画展の開催に努めてほしい。
令和7年10月～令和7年11月	開館4周年イベントとして、記念ステッカー配布、特別ワークショップを実施し、集客・サービス向上に取り組んだ。	サービス向上に資する取組みとして評価できるが、事前の広報が不十分であったため、利用者増につながったとは言いがたい。周年イベントは、利用者増や施設認知度向上につながることから、広報周知に力を入れてほしい。
令和7年10月～令和8年1月	常設展示室への誘導を促すとともに、恐竜パーク全体の賑わい創出のため、企画展示室において、パズルブロックを使用して無料で自由に遊べる自主事業「LaQランド」を開催した。	常設展示室への誘客につながったとは一概に言えないものの、企画展を行っていない期間の賑わいを創出し、滞在時間の延長に寄与する取組みとして評価できる。
令和8年1月2日～5日	正月期間のイベントとして、企画展示室に恐竜おみくじを設置する自主事業を行った。	賑わいを創出し、サービス向上に努めていた点で評価できる。今後も様々なアプローチで利用者の満足度が高まる取組みに励んでほしい。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	「軍艦島クイズラリー」を開催し、全問正解者特典としてオリジナルポストカードや明治日本の産業遺産革命遺産の冊子を配布した	利用者の満足度向上に寄与する取組みで評価できる。
通年	文化庁の補助金を活用した「軍艦島 VR多言語解説整備事業」にて、最新鋭のデジタルコンテンツを導入し、「デジタルBOX軍艦島」の運用を行った	利用者が通常立ち入ることができないエリアを含め、軍艦島を体感することができ、利用者の増加に寄与する取組みで評価できる。
随時	軍艦島クルーズ船各社との連携を図った。受付でのクルーズ船各社の連絡先の案内やパンフレットの設置を行っているほか、クルーズ船欠航の場合の行先に資料館を紹介してもらうなどの連携を行っている。	関連する民間事業者及び施設との相互連携が深まっており、利用者の増加に寄与する取組みで評価できる。
通年	学習目的での来館者や遠方からの問い合わせに対応した。長崎市立小学5年生を対象とした「日吉体験学習」の受け入れや修学旅行の受け入れも実施した。	新たな利用者の増加に寄与する取組みで評価できる。
随時	受付スタッフの資質向上のため、世界遺産(明治日本の産業革命遺産)関連のガイド研修等に参加した。長崎検定1級を持つ現役のさくガイドの職員が講師を兼ねて職員へ指導した。	問い合わせに柔軟に対応できる体制作りが図られ、利用者の満足度向上に寄与する取組みで評価できる。
通年	希望者への館内ガイドを実施した。	利用者の展示内容への理解が深まり、利用者の満足度向上に寄与する取組みで評価できる。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	本の居場所(旧図書室)の再活用として、1,200冊の本や恐竜や自然に関する書籍や恐竜の頭骨レプリカを展示している。	環境づくりを実施していることは評価できるが、利用者の増加に努めてほしい。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域整備課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和7年4月	地域の清掃活動への参加。田の子海岸で行われたビーチクリーン活動に恐竜パーク職員も参加した。	地域と連携した活動で、恐竜パークのPRにつながっており評価できる
令和7年5月	ビニールハウスを活用して希少な植物の育成や、天候に左右されずに植物の観察会などを開催した。特に「バイナツブルの植付体験」を開催した。	恐竜パーク内で地域特有の希少植物を観察できる環境が整ってきている中で、バイナツブルの植え付け体験を取り入れるなど工夫がみられ、評価できる。
令和7年6月	「第2回野母崎アジサイ祭り」の期間を設定し、来場者へあじさいの紹介をするとともにマスコミ取材を通じて恐竜パークのあじさいをPRした。合わせて期間中にあじさいさるくを開催し好評だった。あじさいの挿し木教室も開催した。	あじさい園の認知度向上の工夫が随所に見られ、来訪者の増加につながっており、高く評価できる。
令和7年7月～12月	自主事業として、市内の地域活性化団体と共同で西側展望所にコスモス園を設置。TVドラマの一場面をイメージしたことが話題となり、来場者の増につながった。	ロケーションが話題となり、SNS等で拡散されるなど恐竜パークの活性化につながっており、評価できる。
令和8年2月	自主事業の恐竜に乗って大冒険(GOGO恐竜ランド)を開催した。文化センターのホールで行い、雨天時でも子どもたちが楽しめるアトラクションを提供した。	雨天時でも子供たちが楽しめるアトラクションの提供は、来訪者増につながる取組みであり、評価できる。
令和8年2月	野母崎の水仙の歴史と特徴を解説する「水仙さるく」を実施した。	水仙をはじめ、園内の各種花木についてスポットをあて、園内を周遊する「さるく」の開催は、SNS等で広く発信されるなど、来訪者増につながる取組みであり、評価できる。
令和8年2月	体育館で三菱重工マラソン部と共催で「ランニングクリニック」を開催した。	地元の実業団チームと連携した取組みで、恐竜パーク体育館のPRにつながっており、評価できる。
令和8年3月	「椿さるく」を開催。椿の生態、野母崎の木々、花々についての解説を実施した。	地域の固有種である椿「ひのみさき」をはじめ、園内の希少花木にスポットをあてたセミナーは、SNS等で広く発信されるなど、来訪者増につながる取組みであり、評価できる。
令和7年11月・令和8年2月	地域団体のモルック大会、長崎モルックリーグ大会に自主事業の遊具貸出の「モルック」の貸出などの協力を行い恐竜パークのPRに努めた。	地域連携の取組みであり、レクリエーションスポーツの普及PRにもつながっており、評価できる。
通年	毎週日曜日・1日2回の化石発掘体験を開催する他、GWや学校の休み期間にも開催した。また、参加するお子さまへの影響も考慮し酷暑・厳寒時期には文化センター内で開催するなどの対策を講じた。	人気が定着してきたイベントで、来訪者増につながっている。昨今の気象状況への配慮も見られ、評価できる。
通年	土日祝日や大型連休にキッチンカー等の飲食店出店を中心としたダイナソーマーケットを実施した。また、ダイナソーマーケットの出店料を令和6年12月に引き下げたこと等により、令和7年度はパークに活気が出て賑わっていた。	パーク内の賑わいの創出ができており、来訪者の満足度向上につながる取組みであり、評価できる。
通年	地域と連携したイベント等(水仙まつり、伊勢エビまつり、タコまつりなど)を開催した。一年を通して、長崎市南部地区の地域のイベントを主催団体との連携で、恐竜パークを会場に開催した。	年間通した地域連携のイベントが定着してきており、来訪者の増加につながる取組みであり、評価できる。
通年	引き続き、SNS(恐竜パーク公式Instagram)を活用して、一年を通して恐竜パーク内の様々な植物を紹介している。珍しい花の開花情報や、スイセンだけでなくサクラ・アジサイも定期的に開花状況を発信した。	開花状況をはじめ、SNS等を活用し恐竜パークの魅力発信に努めており、評価できる。
通年	水仙の維持管理、花苗の植栽を行った。また、景観を良くするために来場者の導線を中心とした剪定・伐採、子どもの転倒による怪我防止のためのクッション材替わりの植栽や、多客時に向け散策路の整備を強化した。	来訪者への配慮など、細かい管理が随所に見られ、特に花木の植栽を強化するなど、満足度向上への取組みが見られ、評価できる。
随時	インフォメーションセンター周辺にて、サッカー日本代表森保監督のサイン入りユニフォームの展示やデジタルサイネージによる恐竜パーク内のイベント情報の案内、季節毎にクリスマスツリーやハロウィン等の飾り付けなどを行った。	話題性があり、利用者の増加に寄与する取り組みで評価できる。

○施設利用者の状況

単位	人
----	---

(1) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度①	11,413	15,128	5,459	9,710	25,512	14,243	6,395	6,395	6,182	8,400	6,364	14,472	129,673
令和7年度②	10,683	14,125	23,765	34,174	59,169	27,607	6,684	6,797	5,049	6,009	6,586	10,519	211,167
②-①	▲ 730	▲ 1,003	18,306	24,464	33,657	13,364	289	402	▲ 1,133	▲ 2,391	222	▲ 3,953	81,494

(2) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度①	1,688	2,610	2,923	3,192	5,307	3,611	3,588	4,299	4,918	7,238	5,360	4,965	49,699
令和7年度②	3,349	5,026	2,939	3,517	6,583	3,730	4,428	5,038	3,527	4,464	5,017	2,897	50,515
②-①	1,661	2,416	16	325	1,276	119	840	739	▲ 1,391	▲ 2,774	▲ 343	▲ 2,068	816

(3) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度①	166	429	1,085	327	5,487	2,475	2,194	1,394	491	210	246	2,592	17,096
令和7年度②	1,628	1,732	1,113	817	851	1,880	1,628	1,182	306	230	550	522	12,439
②-①	1,462	1,303	28	490	▲ 4,636	▲ 595	▲ 566	▲ 212	▲ 185	20	304	▲ 2,070	▲ 4,657

(4) 恐竜広場

ア 恐竜パーク体育館 (所管:南総合事務所地域整備課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度①	733	1,462	1,861	1,584	958	1,234	1,799	1,862	2,670	1,063	787	1,260	17,273
令和7年度②	791	1,468	1,011	1,114	1,707	1,544	2,135	1,631	993	646	793	1,323	15,156
②-①	58	6	▲ 850	▲ 470	749	310	336	▲ 231	▲ 1,677	▲ 417	6	63	▲ 2,117

イ 恐竜パーク全体 (所管:南総合事務所地域福祉課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度①	17,532	25,965	16,794	18,360	32,748	24,045	23,256	19,026	15,846	30,744	18,663	21,753	264,732
令和7年度②	22,077	26,571	28,644	31,500	45,738	34,538	24,237	26,619	14,544	23,268	22,026	17,475	317,237
②-①	4,545	606	11,850	13,140	12,990	10,493	981	7,593	▲ 1,302	▲ 7,476	3,363	▲ 4,278	52,505

※ 駐車場の利用状況からの推計値をもとに算出

総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等	1 長崎のもぞき恐竜パーク全体(南総合事務所地域福祉課) 恐竜パーク全体としては、事業計画における令和7年度来訪者数の目標を達成していて、中でも恐竜博物館の利用者数が目標を大きく上回っているのは企画展における多くの来場者があり、その相乗効果もあったものと推察される。 市内中心部からの利便性に欠け、オープニング効果も収束した状況のなか、企画展開催時期に合わせた自主事業イベントの実施、SNSを利用したPR活動、地域との連携による恐竜パークでの各種イベントの開催、宿泊施設との連携強化など、集客増に努めていることは評価できる。 また、四季折々の花や樹木の生育に取り組み、植物を活用した楽しみを提供する事にも力を入れており、確実に来訪者増につながっていることがアンケートでも見て取れ、評価できる。 2 恐竜博物館(生涯学習施設課) 人気キャラクターのポケモンとコラボした内容で開催した企画展(6月～9月)が好評を博し、前年度より8万人以上の利用者数の増加に繋がったことを高く評価する。また、学芸員によるガイドツアーの回数増や、閑散期のイベント開催など積極的にサービス向上に努めた点も評価できる。一方、当該企画展開催期間を除けば、利用者数は概ね減少しており、過去最高を記録した夏季の反動もあるとは思われるが、下半期は過去最低であった。年間を通して、集客につながる質の高い事業を展開し、効果的な広報周知に取り組まれるよう期待する。 6月に発生した個人情報漏洩及び市への報告遅延については、組織として事案に対する重大性の認識不足が招いたものであり、文書による改善報告を求めた。提出された改善報告を順守し、これまで以上にコンプライアンスに取り組まれることを強く望む。 3 軍艦島資料館(観光政策課) 恐竜博物館開館後、恐竜パークとしての一体的な管理により、恐竜博物館との共通チケットの販売などの取り組みが行われており、特に恐竜博物館の企画展実施時期に利用者数が増加している。また、軍艦島を舞台としたテレビドラマが放映されたことの影響もあり、利用者数が当初の見込みである4万人を大きく上回っている。共通チケットの販売により増加した利用者の多くが子育て世代であり、新たな利用者層の拡大に寄与しているとともに、これらの利用者層に対応したクイズラリーの実施のほか、軍艦島を体感できるデジタルコンテンツを活用しており、高く評価できる。 引き続き、軍艦島の魅力や価値を発信することはもとより、恐竜パークとの相乗効果を図る取組みに努めていただきたい。 4 野母崎文化センター(生涯学習企画課) 野母崎文化センターにおいては、活水女子大学などの他の団体と連携し、講座を実施することで内容が充実し、参加者からも高い満足度を得ている点及び施設利用者数が指定管理者の設定目標数を上回った点は評価できる。しかしながら、アンケート調査の実施や旧図書室の利用実態把握など不足部分があるため、利用者の意見を分析し、より多くの方に来ていただけるような企画を立案し、実行していただきたい。 5 恐竜広場(南総合事務所地域整備課) 恐竜広場の管理運営については、花木の植栽をはじめ、開花時には園内を周遊、ガイドを行う「さるく」を企画するなど来訪者の満足度が高まる取組みが随所にみられ、高く評価できる。今後も、来訪者の満足度が高まる取組みに期待する。
---------------------------	--